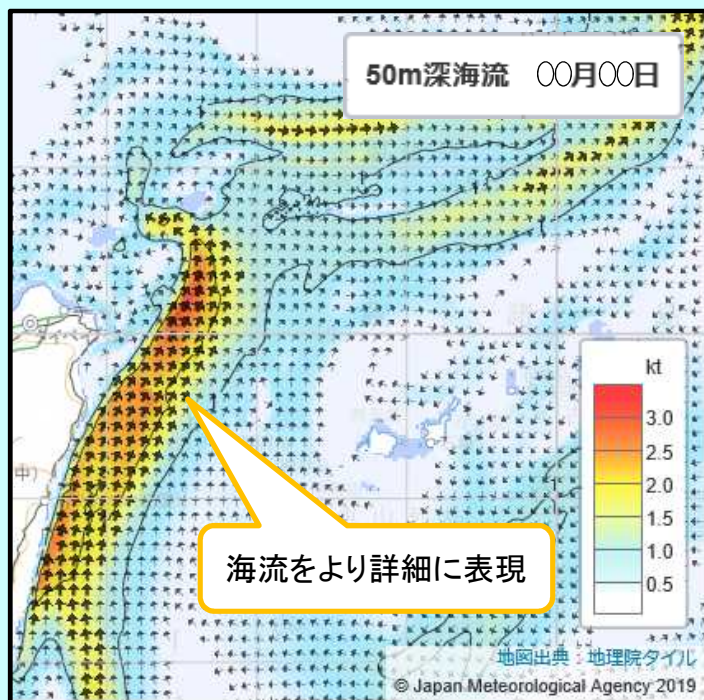


きめ細かな海流・海水温の情報提供を開始 ～潮位情報の改善～

気象庁はより詳細な海流・海水温が把握可能な日本沿岸海況監視予測システムの運用を10月28日から開始しました。これにより、気象庁HP「海洋の情報」で提供する情報がよりきめ細かくなるとともに、潮位情報に現象の要因、持続期間や見通しに関する情報を新たに追加し情報の改善を図ります。



気象庁HP「海洋の情報」では、黒潮などの海流をこれまでに比べより詳細に確認することができます。海運や漁業、マリンスポーツ等にご活用ください。

また、異常潮位の予測精度も向上しました。異常潮位とは、広範囲で長期間（1週間～3か月）、通常より海面が高い状態が続く現象で、過去には県内でも浸水被害が発生しています。予測精度の向上に伴い、新しい潮位情報には、現象の要因、持続期間や見通しに関する情報を新たに追加します。早めの浸水・冠水対策をお願いします。

気象庁HP「海洋の情報 表層水温・海流実況図」

https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaikyou/kaikyou/tile/jp/index_subsant.html

新しい潮位情報のイメージ

異常潮位に関する八重山地方潮位情報 第1号

要因や見通しを記述

石垣島地方の沿岸では、海水温が周囲に比べて高く、海面に盛り上がりを伴う「暖水渦」と呼ばれる渦が、太平洋を西に進んで石垣島地方に接近するため、今後1週間以内に潮位が平常に比べて25センチ程度高い状態になることが予想されます。このため、石垣島地方の沿岸では、しばらくの間、満潮の時間帯を中心に海岸や河口付近の低い土地での浸水や冠水のおそれがあります。

防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先：石垣島地方気象台 電話番号：0980-82-2159

石垣島地方気象台はこちらから



気象庁マスコット
はれるん

【2020年12月号】